

地域政策研究

第 27 卷第 2 号

論 説

ノーベル賞の国際政治学

——ノーベル文学賞と日本、川端康成をめぐる推薦と選考 1961～1968年——

…………… 吉武 信彦 …… (1)

BOP グループの潜在需要と地域特性

…………… 黒川 基裕・キン・サンダー・ティン …… (25)

豪州ヴィクトリア州「自発的幫助自死法」における自死の価値…………… 谷口 聡 …… (37)

主体的な学修態度尺度における社会的望ましさの影響

—項目反応モデルを用いた検討— …………… 藤岡 慧 …… (57)

Analysis of the Spatiotemporal Differentiation and Agglomeration

Characteristics of Milk Production in Inner Mongolia

…………… 周 華・宝 音图 …… (69)

史料紹介

「関東代官竹垣直道日記」(13)-2 …………… 西沢 淳男 …… (102)

「地域政策研究」投稿規定

(投稿の原則)

第1条 本誌に投稿される論文は未発表のものに限る。投稿者(連名の場合は筆頭著者)は、本会の正会員および特別会員とする。ただし、理事会が特に認めた場合はこの限りではない。

(投稿原稿の種類)

第2条 論説、総説、研究ノート、書評、その他理事会が認めたものとする。

- 1) 論説: 実証的または理論的研究の結果で、オリジナルな研究成果をまとめたもの
- 2) 総説: 特定の研究主題に関する研究成果を分析・検討し、研究史、研究の現状、将来への展望などについてまとめたもの
- 3) 研究ノート: 調査研究成果の速報、研究動向・展望の紹介や報告、新しい研究手法の提案など
- 4) 書評: 地域政策に関連のある文献に関する批評・紹介や抄録

(原稿の構成)

第3条 原稿の使用言語は、印刷可能な言語の範囲内とし、横書きまたは縦書きとする。原稿は、ワープロで作成し、A4判サイズを使用する。

(原稿の長さ)

第4条 原稿の分量は、図・表や要旨を含めた刷り上がりページ数で、論説・総説・研究ノートは25ページ以内、書評は2ページ以内とする。また、その他の分量は、これらに準ずることとする。

(原稿の提出)

第5条 投稿者は、原稿、図・表、要旨などを、学会事務局に電子データで提出する。提出されたものは原則として返却しない。

(要旨とキーワード)

第6条 論説、総説、研究ノートには和文または英文の要旨をつけ、それぞれの末尾に日本語または英語のキーワードをつける。

(原稿の採択)

第7条 原稿の採否は編集委員会で検討し、理事会で決定する。編集委員会が必要と認めた場合には、加筆・修正を著者に依頼する。送りがなや句読点などの細部の表現や注・参考文献の記載方法などについては、編集委員会が適宜手を加えることがある。

(経費負担)

第8条 本誌に掲載された論文等の原稿料は支払わない。同じく投稿料は徴収しない。ただし、制限ページ数を超過した場合や、特殊な印刷の場合には、投稿者に実費を請求することがある。また、本誌の海外への送付料は、投稿者が負担する。

(校正)

第9条 著者校正は初稿のみとする。著者校正時の加筆は原則として認めない。

(別刷)

第10条 希望により別刷を作ることができる。その経費は別に定める内規により、投稿者が負担する。

(Web掲載)

第11条 本誌に掲載された論文は電子化し、本会ホームページ及び学外サイトを通じてインターネットに公開する。その際の著作権のうち、複製権及び公衆送信権は本会に帰属するものとする。

「地域政策研究」執筆要領

1. 原稿の作成

原稿は、原則としてワープロで作成し、A4判サイズに設定する。その際、上下左右の余白を十分に(2 cm以上)とり、行間に余裕を持たせて43字×34行とする。

2. 表題と著者名

日本語および英語の表題と著者名をつける。英語の表題については、前置詞、冠詞を除く単語の頭文字は大文字とする。ただし、書評の場合、表題に編著者名と書名、出版社名、出版年を記し、書名はかぎ括弧(二重)、出版社名と出版年は丸括弧で囲う。英語の著者名については、名の頭文字と姓の全文字を大文字とする。

3. 要旨

論説、総説、研究ノートの和文要旨は400字以内とし、英文要旨は300語以内とする。

4. 本文

原則として章はI、II、…、節は(1)、(2)、…とし、項以下の見出しがある場合には、a、b、…、またはア、イ、…を用いる。

5. 註

本文中、当該箇所の右肩(縦書きの場合は右下)に1)、2)、…のように通し番号を付け、本文の後にまとめて、番号を付けて記す。

6. 本文などでの文献引用

原則として著者の姓と発表年を示す。著者が2人の場合は「・」(英文の場合はand)でつないで2人の姓を列挙する。著者が3人以上の場合には、筆頭著者の姓に「ほか」またはet al.を付す。直接引用の場合には、「」で区切って該当するページを明記する。

7. 参考文献

参考文献の配列は、日本語文献、中国語文献、韓国(朝鮮)語文献、欧語文献の順に配列する。日本語文献は、著者名の五十音順に並べ、欧語文献は著者名(姓が先)のアルファベット順に並べる。同じ著者の文献は発表年の順に並べ、同じ発表年のものが複数ある場合には、a、b、…を付けて並べる。

8. 参考文献の記述例

烏川並榎・前川橋蔵 地域住民の意識調査に関する新関東モデルの適用. 地域政策研究 21: 1992. 22-38.

高山崎夫 環境ビジネスにおける地域政策の問題点. 群馬忠次編『現代の地域政策』1997. 123-154. 観音山書院.

榛名義男『新産業政策と地域』高崎経済大学出版会. 1991.

Gregory, D. V., Smith, S. P., and Asama M. Quantitative predictions for the position of regional life. *Regional Policy* 45: 1889. 256-267.

Johnston O. D. Past and present in urban Hesper. In *Living in an unequal world*, ed. R. Green, 1996. 67-95. London: Macmillan.

Macintosh, T. C., and White. L. R. eds. *Dictionary of Regional Science*. 2nd ed. Oxford: Blackwell Publishers. 1993.

地域政策研究

第27巻第2号

2024年

目次

論説

ノーベル賞の国際政治学

——ノーベル文学賞と日本、川端康成をめぐる推薦と選考 1961～1968年——

…………… 吉武 信彦……………(1)

BOPグループの潜在需要と地域特性

…………… 黒川 基裕・キン・サンダー・ティン……………(25)

豪州ヴィクトリア州「自発的幫助自死法」における自死の価値 …… 谷口 聡……………(37)

主体的な学修態度尺度における社会的望ましさの影響

—項目反応モデルを用いた検討—…………… 藤岡 慧……………(57)

Analysis of the Spatiotemporal Differentiation and Agglomeration

Characteristics of Milk Production in Inner Mongolia

…………… 周 華・宝 音图……………(69)

史料紹介

「関東代官竹垣直道日記」(13) - 2 …………… 西沢 淳男……………(102)

STUDIES OF REGIONAL POLICY

Vol.27 No.2 : 2024

Article

International Politics of the Nobel Prize:

The Nobel Prize in Literature and Japan, the Nomination and Selection
of Yasunari Kawabata 1961-1968

..... YOSHITAKE Nobuhiko (1)

Potential Demand of BOP Group and Regional Characteristics

.....KUROKAWA Motohiro • Khin Sandar Thein (25)

The Value of “Voluntary Dying” on the “Voluntary Assisted Dying Act”

in the Australian State of Victoria TANIGUCHI Satoshi (37)

The Influence of Social Desirability on Active Class Attitude Scale:

The Analysis Using Item Response Theory..... FUJIOKA Satoshi (57)

Analysis of the Spatiotemporal Differentiation and Agglomeration

Characteristics of Milk Production in Inner Mongolia

..... ZHOU Hua • BAO Yintu (69)

Introduction to Historical Materials

“the Diary of Naomichi Takegaki, Local Magistrate of the Kanto Region” Vol.13-2

..... NISHIZAWA Atsuo (102)